

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.airoren.gr.jp
発行人 樽松佐一
第149号 2005年12月10日

愛労連第34回臨時大会

とき 1月29日(日)
9:30受付 10:00開会
ところ 蒲都市勤労福祉会館
JR・名鉄蒲郡駅から北へ徒歩300m

人が足りない！ 看護師の約9割がミスやニアミス

医労連が「看護職員の労働実態調査」



「やりがい求めて事務職から転職しました。患者さんから教わる事が多く、看護師は患者さんに接してこそ仕事なのに、今は記録するという事務作業に追われ、看護の仕事がある所かになりそうで不安です。名古屋市立東市民病院に勤める木村トヨ子さんは、経営第一の病院側の姿勢に危惧を感じています。医療事故が増える昨今、責任問題になった時のために記録量が増えました。具体的な処置の報告だけでなく、対策や事故防止法など用紙は何枚もあります。それが最終的に病院の評価につながるから書きざるをえないのですが、夜勤

では2人や3人で20人以上の患者さんを見ています。緊張は続くし、目が離せなくて片手間にはできません。だから、記録時間が当たり前のように残業時間になってきます。」

「テレビでよく見かける『申し送り』。看護師が口頭で報告し、交替者に引き継いでいますが、あれはもう過去の話です。今は各自カルテに目を通し、そこから読み取れと言われている。文字では伝わらない微妙な部分があるんですけどね。」

病院が会社化し、経営としての立場を中心に考える。誰のための病院なのか。一番大切なのは、患者さんの要求に応えることではないのか。」

「いま、交代制の話も出ています。若い人なら数年の間ならできるでしょう。実際に2、3年で辞めていく看護師は増えていきます。でも高齢者には難しい。これは給料の高いペテラン看護師つぶしの一つじゃないかと感じます。」

医療の高度化・患者の高齢化で診療の中身が濃くなり、病院に残るのは重症患者ばかり。入院日数を短縮しても、仕事量は減るどころか増えていきます。それに比べて看護師の数は減らされる一方、名古屋市は

「申し送り」は過去の話

「申し送り」は過去の話

「申し送り」は過去の話

「申し送り」は過去の話

「申し送り」は過去の話

「申し送り」は過去の話

重症患者を前に緊張の毎日

日本医労連は、看護職員の労働実態調査を行い、10月15日までに回答のあった1万7千人分を集約した中間報告を出しました。その結果、看護師の9割近くが医療ミスやニアミスを経験しているという驚くべき中身が。労働現場で今何が起きているのか、実際に働く看護師さん二人にお話を伺いました。



木村トヨ子さん
名古屋市職労病院支部

看護定数削減を強行しようとしています。

「結局のところ、看護師を増やしてもらえればすべての問題が解消されるんです。人がいたら、記録も患者さんのケアと併行して行なうことができます。」

「聖域はあると思います。軍事費ばかりにお金を使っている。もっと医療に目を向けて欲しいです。」

食事時間はたったの5分

全労災旭労災病院の看護師・川口由莉さんは言います。「日勤は8時15分から17時までが定時ですが、とても帰れません。ひどい時は21時、22時になります。だから定時以降の医師の指示は受けられない、つまり準夜勤の手伝いをひかえることを業務改善として病棟で確認しました。」

「昼休みは45分あるんですが、5分で食べて勤務に向かう人もいます。休憩時間でもものんびりはできません。グチが言いたい時は夜の後のモーニングや体が元気な時は準夜勤の後にラ

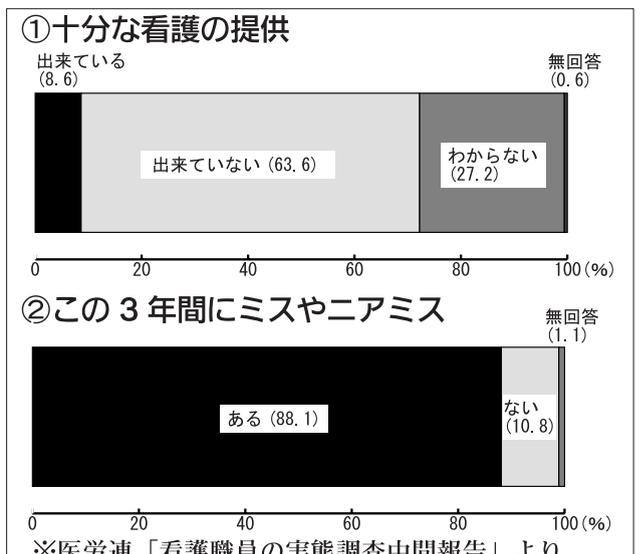
「学生の間、ケガをした時に看護師さんが手を握ってくれて、それがきっかけで看護師になったけれど、今は同じ事をやってあげられませんが、手を握ってずっと話を聞いてあげたいけれど、仕事があるから、ごめんねって思いながらゆっくり手を離すんです。」

医療事故が続発する原因は8割以上の職員が現場の忙しさをあげました。他にも十分な看護ができない理由として人員不足と業務の過密さを半数の看護師が感じています。



川口由莉さん
全労災労働組合旭支部

「JR西日本の事故も他人事じゃない医療の世界。高齢化がすすむ中、各地の病院で起こっているこの状態をかち合うのではなく、痛みを無くしましょう。」と呼びかけました。基地をなくすたかいは、安保を見つめ憲法を守るたかいです。(福)



「戦車にひかれても」「ミサイルを撃ち込まれても」と物騒な話し。相手は北朝鮮ではありません。2プラス2、中間報告以後のことですから、相手は小泉首相と米ブッシュ大統領。相模原市長と座間市長が住民の不安と怒りを背景に、「キャンブ座間への米陸軍第一軍団司令部の移転阻止11・26大集会」に寄せたメッセージです。保守、革新の違いを超え、首長も議会も巻き込んだ住民運動が沸き起こっています。安部破壊の街頭宣伝で白髪の女性が怒りに震えて署名しました。「ゲアムに基地を建設するのになぜ、日本の税金1兆円を使うのか」と、おじい、おばあの座り込みによって破綻した辺野古沖への基地建設の代替案には、稲嶺沖縄知事も反対。公有水面埋立てに同意しないことを恐れて日本の法律を変えてでも3月の最終報告に間に合わせるというのが、小泉自公内閣です。「2プラス2」は日米安保を世界同盟に拡大して、何を守るのかと言え、日本国民ではないことがはっきりしてきました。米軍基地再編強化と米日軍事一体化は憲法改悪と連動しています。辺野古の女性が日本平和大会で、「痛みを分かち合うのではなく、痛みを無くしましょう。」と呼びかけました。基地をなくすたかいは、安保を見つめ憲法を守るたかいです。(福)



参加者自らがたかひの組織者になって頑張ろうと決意固めあう

11.19 国民大集会

憲法改悪、増税ゆるさない 愛知からも450人が上京

秋空の広がった11月19日、「憲法改悪、増税の攻撃に社会的大反響」とのよびかけに、全国から3万5000人が結集した「憲法改悪、庶民増税ゆるさない11・19国民大集会」には、愛知からも新幹線や貸し切りバスなどで450人が東京に駆けつけました。会場となった明治公園にはぎっしりの参加者で、身動きもできないほどとなり、日本津々浦々からのたかひ熱気を実感。主催者あいさつにたつた全労連の熊谷金道議長は「決定的に重要なのは職場や地域でどれだけ目に見える運動を展開するか。国民の力を信じ、力を尽くそう」とよびかけ、会場からは「そうだ」と決意を固めあいました。

憲法九条守れ 庶民増税ゆるさん 地域で多彩に

11.16地域総行動



350人が参加した豊橋での東三河集會デモ行進

「憲法改悪とサラリーマン増税はゆるさない」ととりくまれた愛労連11・16地域総行動は、県下25の地域労連でさまざまな行動が展開されました。早朝は、県下約1600の駅頭で憲法改悪と増税反対リーフレットを配布。約1000名が参加し、4万枚を配布しました。

日中の行動では、組織拡大リーフレットの地域配布、街頭宣伝、労働組合訪問、自動車パレード、争議の要請行動、名古屋港パトロール、アスベスト対策要請行動、介護施設訪問、労働基準監督署や職業安定所、商工会議所への要請など多彩な行動が展開されました。また、名古屋中地域では米総行動がこの日に合わせてとりくまれ、役所や企業への要請行動、昼休みの集會とデモ行進などがくりひろげられました。

夜は、8地域で決起集會やデモ、5地域で要求交流や学習会が行われました。東三河労連では、民商や新婦人などと共同で「憲法九条を守れ、増税反対東三河集會」を豊橋市内の松葉公園にて行い、350人が参加。集会后には300個用意したキャンドルを手に繁華街をデモ行進しました。

日米両国政府は、10月29日、日米安全保障協議委員会（2プラス2）で「中間報告」に合意しました。そのねらいは在日米軍の再編強化・永久化、米軍と自衛隊が一体となつて海外での共同作戦を可能にする体制づくりにあります。

沖繩での米海兵隊の新基地建設、神奈川・キャンプ座間への米陸軍新司令部の移設、横須賀基地への原子力空母の配備、山口・岩国基地への空母艦載機の移転などと、在日米軍と自衛隊との司令部機能の統合などです。米軍基地だけでなく自衛隊基地も強化

「中間合意」が報道されたから沖繩、神奈川、山口など、全国各地で自治体ぐるみの反対運動が大きな広がりを見せています。愛知県内には米軍基地はありませんが、よそ事はあります。

ではすまされません。小牧、守山、豊川などの自衛隊基地や駐屯地があります。今年の2月には県内の第10師団がイラクに派遣されました。先頃開かれた日米首脳会議で、小泉首相は「日

のアメリカ従属ぶりをみせました。この米軍再編強化と自衛隊の役割強化は、憲法9条「改正」の策動と連動したものです。11月20日の「こまき平和集会」は400人を超える参加で成功しました。来年1月15日には、渥美半島の大山で自衛隊ヘリコプター訓練場建設反対の集會と、人間の鎖づくりがとられます。

職場で話してみよう!

全国で知事や市長が米軍再編強化に反対

また今年から県営になった名古屋空港は、米軍機の飛来が多い空港の一つです。小牧への空中給油・輸送機の配備など基地機能強化がはかられつ

本が「経済的發展という恩恵を受けるためには、しかるべき負担、代償を（米国に）払うべき」と、反対する自治体などの声を無視する、異常なまで

愛労連・春闘共闘'06新春大学習会
 講演 **アジアの中の日本** 森達也氏 (映画監督・作家)
 講演 **増税時代がやってくる** 富田 偉津男氏 (税理士)
 とき 1月14日(土)13:00~ ところ サン笠寺・サンホール

安全衛生 **ひとくち** **メロ**

使用者には労働者に対する「安全配慮義務」

「行ってきます」と出かけ、「ただいま」と元気に帰宅する。この当たり前のこと、実は長時間・過密労働の中で難しくなっています。ところが過労死した犠牲者に対して、「大変な仕事で仕事熱心」「義務感や責任感が強かった」と会社は責任逃れをします。

しかし、使用者には労働者に対する「安全配慮義務」があります。これは特定の法律による明文規定はありませんが、労働裁判を通じて確立してきた概念です。75年2月の「自衛隊三沢基地事件最高裁判決」で登場し、00年3月の電通社員過労自殺訴訟での最高裁判決でも「使用者に代わって、業務上の指揮監督を行う権限を有する者は、使用者の右注意義務の内容に従って、その権限を行使すべきである」と。(岩波新書、森岡孝二著「働きすぎの時代」P143)

たかひ仲間たち NO.15

争議団の存在と活動が労働者を励ましている

愛知争議団が総会開く

愛知争議団連絡会議 事務局長 勅使河原 勇

11月26日、13争議団、3団体の支援組織、43人の出席で愛知争議団総会が開かれました。

開会の挨拶で黒島英和議長は「愛労連・地域労連の争議解決に向けた努力で、地域での共同がすすみ、地域の労働者は、地域で守る」と、粘り強くたたかわれ勝利を勝ち取ってきたと述べています。小泉構造改革で苦しんでいる職場の仲間、手をさしのべて希望を捨てずに仲間と共にたたかってくれよう」と決意を表明し開会しました。

来賓として愛労連の羽根克明議長から「争議団が重要になってきている」と、救援会の安藤麻呂が再選されました。

つづいて、日本共産党の瀬古ゆき子元衆議院議員から「争議をつづけて国民への攻撃とたたかっている、みなさんの活動が重要になってきている」と、救援会の安藤麻呂が再選されました。

新役員は、議長に黒島英和、事務局長に勅使河原勇をはじめすべての役員が再選されました。

会長からは、「職場で、その最前線であつたかっという皆さん！皆さんの目の輝きが違つ」と激励され、日頃の疲れも吹っ飛ばす思いでした。

特別講演として、来年4月から始まる労働審判制の審判員となる愛労連の平田茂副議長から、審判制度について講義を受けました。来年4月からスタートする制度を、働く者にとって利用しやすい、救済の実効性を高める制度として活用するための学習しました。

経過報告と方針案が勅使河原事務局長から提案されました。各争議団からは、たかひへの思いと決意が語られました。勝利争議の経験と教訓に学び、一日も早い争議解決に向け、共同のとりくみが確認されました。



激励の挨拶を聞く参加者



Topics

11/20

「空中給油輸送機配備反対」「自衛隊小牧基地の強化ゆるすな」と第9回こまき平和集會に400人が参加。集會後は元気に小牧基地までデモ行進



11/22

第15回市民と言論シンポは、「憲法が危ない、言論を縛る国民投票法を知っていますか」をテーマに開催。公務員には刑罰付きの規制が明らかに



11/27

10回目を迎えたパート・臨時の元気が出る集會には60名が参加。今野久子弁護士から報告されたJMIU丸子警報器のたたかいに元気をもらう



主催者の予想を上回る120人が参加

愛労連青年協第16回定期総会

憲法を守るため 学習と交流強めよう

11月20日、愛労連青年協第16回定期総会が8単産、32名の参加で行われました。議案審議では執行部からの提案を受け、参加全単産



元気の発言に拍手を送る代議員

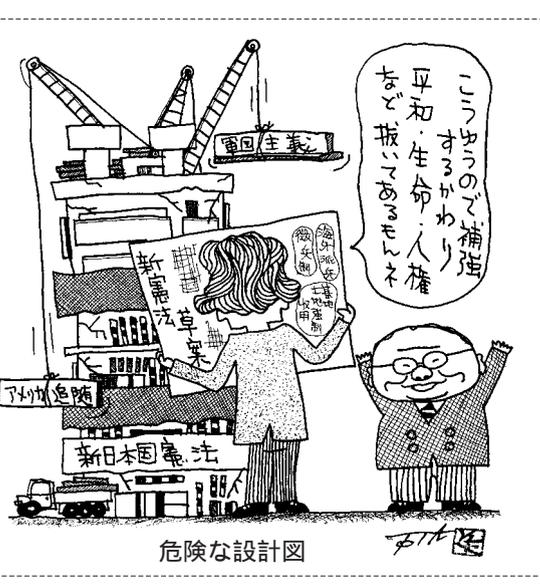
の代議員より活発に発言がされました。生協労連の代議員は、「生協職員九条の会」で日々メールニュースを発行し、好評です。青年らしさの一つとしてEメール

の代議員より活発に発言がされました。生協労連の代議員は、「生協職員九条の会」で日々メールニュースを発行し、好評です。青年らしさの一つとしてEメール

総会後には愛知学習協の吉田豊会長を招き自民党新憲法草案を使って改憲のねらいを学習。参加者からは「国民投票はどのように行われるのか?」などの質問が続ぎ、現憲法の大切さをあらためて学んだと感想が出されました。

トヨタ シンポ
トヨタの常識を社会の常識に
トヨタウェイを世界まで

11月27日、第22回トヨタシンポジウムが豊田市農村環境改善センターで開催され、労働者、市民など、120人の参加で会場はいっぱいになりました。午前中は、愛知労働問題研究所の猿田正機所長が「トヨタ生産方式・トヨタウェイと人事管理・労使関係」と題して講演。トヨタは世界的研究・経験の成果をどん欲にとりいれ、独自のシステムを構築し、徹底



危険な設計図

あなたの知らないトヨタ

利益1兆円のもとで何が起きているのか



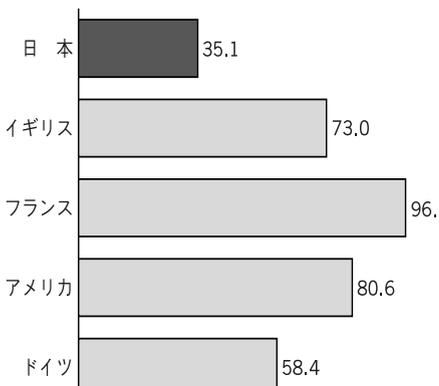
愛知労働問題研究所 副所長 伊藤欽次 学習の友社 定価1,400円税込

史上空前の利益をあげる、世界企業「トヨタ自動車」。その高収益のウラには何があるのか? 長年にわたりトヨタ研究・調査をしてきた著者が労働者の視点から秘密に迫る。

ワザワザ Study

NO.7

欧米と比べても少ない日本の公務労働者



※総務省、人口1000人当たりの公的部門における職員数の国際比較

その背景には二つのねらいがあります。第一は、「官から民へ」のシロガンで、徹底したコスト削減をすすめることです。大企業とりわけ多国籍企業の海外展開を軸にした「収益体制」の確立のため、税・保険料などの負担軽減、国民むけの

「小さな政府論」は、国民の「安全・安心」に対する行政責任を投げ捨てるものです。また公共施設が無料であったものが、有料になるなど、負担増とサービスの低下をもたらします。

公務員攻撃、政府・財界の二つのねらい
公務員攻撃、政府・財界の二つのねらい
公務員攻撃、政府・財界の二つのねらい

「小さな政府論」は、国民の「安全・安心」に対する行政責任を投げ捨てるものです。また公共施設が無料であったものが、有料になるなど、負担増とサービスの低下をもたらします。

公務員攻撃

国民のいのちと財産を奪い 「安全・安心」を企業の儲けに

「公務員削減」に血道を上げる政府・財界
小泉内閣・経済財政諮問会議は、小さな政府論で、今後5年間に国家公務員を5%削減、地方公務員はこれまでの削減を上回る削減することを打ち出しました。しかし、日本の公務員は、ほんとうに多いのでしょうか。実際は先進国のなかではもっとも少なくなっているのです(図)。にもかかわらず、なぜ「公務員攻撃」「小さな政府論」を強行するのでしょうか。

支出の徹底的削減です。これはすでにサラリーマン増税・消費税増税や大企業の負担増などで具体化されつつあります。第二は、行政が担ってきた分野を新たに営利企業に市場開放するというものです。病院や大学などを独法化したり、市場化テストなど、公共業務を営利企業に売却する方法です。「公共サービス」は国民が等しく受けられることが前提ですが、「営利化」によって有料化され、負担増になり、サービス低下があたりまえになりかねません。

「耐震強度偽造事件」で98年に民間機関での検査が可能になって以降、民間検査が急増、震度5の地震で倒壊。よって多くの国民のいのちが脅かされました。ところが施工主・建築士・販売業者は責任のなすり合いに終始。だれひとり責任をとろうとしません。これこそ「官から民へ」の本質なのです。

今回の「耐震強度偽造事件」をめぐる「行政が責任を持って検査を」との声が大きくなっています。憲法9条と25条をまもり、「公務員攻撃」のあとにくる国民への犠牲という本質を徹底的に国民に知らせる運動が求められています。

おやまほす

NO.39 尾東労連

「8年ほど前に、当時は若手だったので、事務局にせびと事務局次長になりました。それ以来ずっと、事務局の活動をしていました」と話すのは、尾東労連の甲斐雄彦さん。現在は事務局長を務



甲斐雄彦さん
尾張東地域労働組合総連合
(出身単産：愛教労)

労働者委員またも非連合排除 県労働委員会の機能回復めざし 抗議行動の具体化急ぐ

12月1日、知事は第38期愛知県労働委員会の労働者委員7人全員を連合に独占させました。民主化会議と愛労連はこの差別的な選任、9度目の非連合排除に怒りをこめて抗議しました。99年の名古屋地裁判決後、県労連からの任命が長野、千葉、宮城と8都府県に広がりました。連合独占を続けるのは「知事選挙で推薦を得るため」と言われてもしかたがありません。委員を選出している大企業労組では「サービス残業不払い事件」などが相次ぎましたが労働委員会で緊張感を欠き、労働者の救済機関としての機能を大きく喪失しています。中小企業労働者の月給ほどの手当をもらいながら、このよつな



抗議する愛労連の羽根議長、樽松事務局長ら

ていたらなくてはとて「労働者及び労働組合全体の利益を代表できる」とは言えません。今回さらに中小企業労組を多く組織する組合からの委員を減らしました。「いまの労働委員会は役にたかない」と労働委員会への申し立てをせず、やむなく裁判にかけると組合が増え、愛知での新規申し立ては10件足らずとなっています。民主化会議は偏向任命の撤回と県労委の機能回復を求め、今後強力な抗議の行動をおこなうことにしています。

住民と働くもの 願い束ねて

50年続く
伝統的な集会

尾東労連は名古屋市の東側を囲む尾張旭市、瀬戸市、豊明市までの地域を対象に活動しています。

毎年恒例のとりくみは12・1年末決起集会。昭和30年代から約50年、絶え間なく続けられてきた伝統ある集会で、当時、年越しのためにゲタ代やもち代程度の手当ではなく、10日分の年末手当をよこせと始められました

た。この他にも年2回の地域総行動やメーデー、映画や演劇などを鑑賞する文化行事などにもとりくんでいます。尾東労連は名古屋市の東側を囲む尾張旭市、瀬戸市、豊明市までの地域を対象に活動しています。

いろいろな人の話が聞けることが教員の仕事にも役立っています」と事務局局長を担う面白味を語ります。尾東労連では、争議支援にも積極的にとりくみ、地域から争議を支える流れをつくってきた地域労連の一つです。最近では労働相談から、全国一般若田清掃支部結成にも関わってきました。

「地域産業が停滞し、零細で働いている人たちは本当に大変になっていく。フェロニールト問題、東海環状道ができて大量に産廃が瀬戸の山に持ち込まれるのではないかと住民不安など課題はたくさんあります」と、地域に根ざした視点

が印象的でした。(H)

新役員紹介

通信労組
執行委員長 増田誠 / 副執行委員長 島川秀郎 / 同 奥田昌弘 / 同 石原錠一 / 同 藤本敏雄 / 書記長 今木洋治 / 書記次長 矢田崎賢一

尾東労連
議長 加藤徹 / 副議長 渡辺一 / 事務局長 甲斐雄彦

みんなの声

生徒にうつされ、すでに2回も風邪をひいてしまいました。教員にとっては公務災害？ あと何回ひくのかなと思うと春が来るのが待ち遠しいです。(愛高教・清水千恵子)

先月、京都に旅行に行きました。清水寺、銀閣寺のコースでしたが、紅葉には少し早かったのですがとても楽しい思い出になりました。(知立市職労・山本淳哉)

年末年始、年賀郵便で忙しくなります。今までは椅子に座っての作業でしたが、これから民へと強引にすすめられている今、国や自治体なら絶対大丈夫という事ではありませんが、権限も責任も放棄して民間に押しつけていいはずはありません。被害を受けるのは国民です。誰が責任をとってくれるのでしょうか。(全労働・長江恵子)

【クイズの答え】
先月号の「パズル」の答えは「ウォームピズ」でした。抽選で10人に図書カード5000円分を送ります。

今後の主な日程

- 愛労連事務局閉鎖 12月29日(木)~1月4日(水)
- 愛労連2006旗びらき 1月11日(水) 18:30~ 労働会館東館ホール
- 地域労連代表者会議 1月14日(土) 10:00~ 南生涯学習センター
- 愛労連・春闘共闘新春大学習会 1月14日(土) 13:00~ サン笠寺・サンホール
- 日本経団連包囲行動(宣伝) 1月19日(木) 8:00~ トヨタ名古屋本社・中電本社前

霧氷・雲海・南ア眺望 望、仕上げは温泉



雲海に浮かぶ南アルプスの山々
文・写真 市場文規(あるきにすとの会代表)

霧氷・雲海・南アルプス眺望、そんな贅沢な山歩きが一度に叶う山、大川入山。初夏には一面イワウチワに覆われる尾根道をアイゼンを効かせて進めば、唐松についた霧氷が朝陽を浴びて、イルミネーションのように輝く。歩き始めて1時間ほどで主稜線、東に目を転じれば、眼下に広がる雲海の向こうに南アルプスがパノラマ写真のように広がる。伊那盆地は霧が出やすく、雲海の見られる確率は高い。山頂まではさらに1時間半ほど。帰りは治部坂温泉で汗を流せば1回で4度美味しい山行。アクセスはR153治部坂峠へ。スキー場に車を止めて国道の反対側の林道を進めば登山口に出る。

労働相談の窓

派遣や請負労働者も産休はあたりまえだが...

「派遣社員です。産休を取りたいと思っているのですが、申請したら『契約解除』になるかもしれないと思うとなかなか言い出せません。いま若者の2人に1人がパート・臨時・派遣などの非正規労働者です。政府は少子化対策で様々な施策をしていますが、労働環境の改善こそ決定的な打開策です。非正規労働者は、不満があ

っても権利を主張することもできず、いつクビになるかとビクビクして働いています。労働基準法第65条で産前産後の休暇は認められており、産休を取るにより解雇をすることは労基法違反になります。ところが、雇止めという形にすれば表面に現れてきません。育児休業法もこの4月から非正規労働者にも適用されるようになりました

が、その要件は「育児休業終了後1年以上雇用継続が認められるもの」という制約があります。これでは、法律はあっても絵に描いた餅です。パート・派遣・請負など非正規労働者の権利を守るためには法的整備が重要ですが、まずは労働組合に加入してたたかうことでしょうか。権利はたたかってこそ、勝ち取れるものです。

BOOKレビュー



憲法25条+9条の
新福祉国家
二宮厚美
かもがわ出版
定価1,700円+税

双子として生まれた九条と二五条
日本国憲法前文は「全世界の国民がひとしく恐怖(戦争)と欠乏(貧困)から免れ、平和のうちに生きる権利を有することを確認する」とうたっている。この具体化が憲法9条であり25条である。小泉自公内閣は9条を放棄し、25条を骨抜きしようとしている。「9条+25条」は、第2次世界大戦前までの歴史の申し子として誕生した。憲法を生かす新たな福祉国家建設に向けて、本書は今後の運動方向を示している。(K)